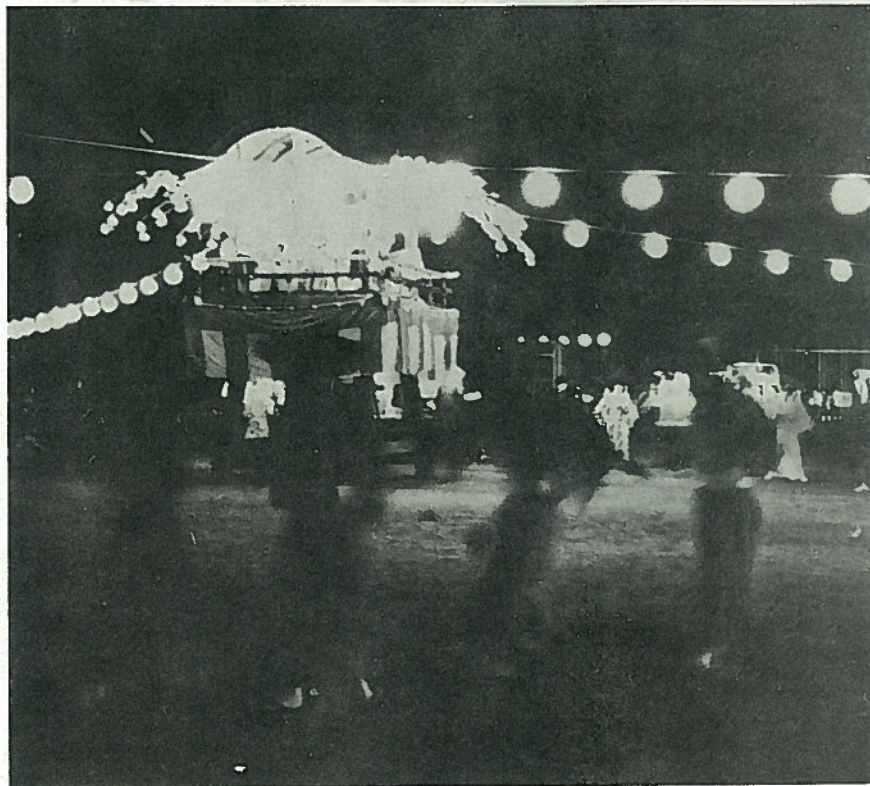


西郷村の人口及世帯数  
(49.9.1現在)

世帯数	2,624
人口	10,900
男	5,400
女	5,500



発行所  
西郷村役場  
(電話 02482)  
白河(5)2121 代表)  
編集発行  
企画開発課  
印刷所  
(有)古瀬堂堀川印刷所



(村民盆踊り大会 於 熊倉小)

夏の風物詩

村民盆踊り大会

村民運動会に変わる

盆踊り 笛、大鼓と唄とミックスした盆踊り、古来より農村娯楽の一つであった盆踊りが今年には村主催にて行われました。

盆大鼓の心よい音が稲穂の波を渡って来る頃ともなると思わず農作業にも精が入って背にした草も何故か苦にならず急ぎ足で家路についたものである。最近では各町村で盆踊が懐古調の波にのって復活の兆が現われ、古き芸能保存と云う意味で農村に生活する人にとっても、又故郷を離れた人にとっても喜ばしいことの一つでもありましょう。

「西郷地方の民俗」資料によると盆踊は年によつては七夕の頃より太鼓の音が聞かれ旧盆の十三、十四日が米村、熊倉部落、十五、十六日が熊倉羽太、十九、二十日が追原部落と二日位づゝ行つたとしており、羽太地域では十七、十八日に観音様の祭りを兼ねて行い、十四日には新盆の家ではうどん五把と盆提灯とを持って中元に行く」とある。ともあれ、あの横笛の音色、太鼓の響きを後世に伝えたものである。

# 成人おめでとう

## 百九十三名の成人誕生

八月十五日、村の成人式が熊倉小学校で厳粛に行なわれました。

昨年、西郷村でも、管内ですでに半数以上の町村が「夏の成人式」を実施しているため、成人者に直接

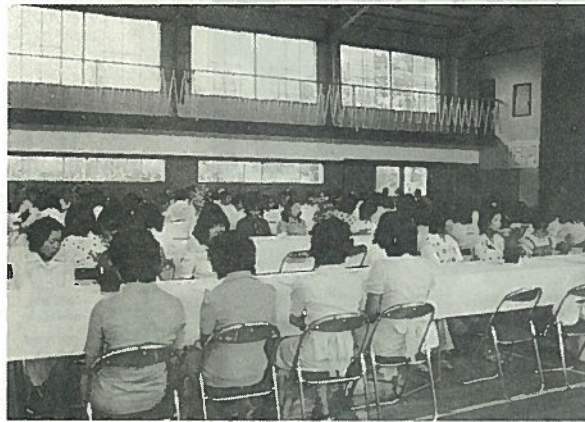
アンケートを取り、この結果夏の成人式を希望しているため実施に踏み切りました。

今年の成人者は昭和二十八年四月二日から、二十九年までに生れた男女、百九

十三名です。当日は証書授与のあと、村長さん、教育長さんはじめ来賓の方々から激励のことがあり、成人者代表の宣誓、記念撮影、講演などと有意義な一日を送りました。

成人者名簿

- ▽大字羽太、柏野方部
- 海老名義雄 鈴木春江
- 鈴木真弓 荒井 勇
- 白岩幸子 白岩初雄
- 海老名富士子
- 君島勘次 小松美智子



- 小松綾子 内藤国行
- 緑川 進 加藤日出夫
- 近藤利男 近藤博蔵
- 木村精治 近藤テル子
- 鈴木洋子 佐藤武芳
- 緑川 武 鈴木より子
- 野瀬美恵子 尾股行男
- 小針嘉伸 鈴木嘉一
- 鈴木一朝 鈴木敏明

- ▽大字長坂方部
- 大高リエ 安治啓子
- 鈴木輝雄 大通正男
- 鈴木昭男 小山敏夫
- 飯村美栄子 尾股朝子
- ▽大字米方部
- 小針 章 大高美奈子
- 相山千江子 小針悦子
- 北住光子 松田隆志
- 相山京子 早山敏男
- 佐藤修一 小針泰子
- 菊地 孝 小松孝子
- 菊地朝江 遠藤正史
- 池沢靖子 星 文子
- 森 健一 鈴木康則

- 加藤静江 平山美利子
- 星喜恵子 長谷川次男
- 小林恵美子 白岩 貴男
- 狩野恒雄 橋本 謙
- 金田 功 柳沼正一
- 真船正敏
- ▽大字小田倉方部
- 渡部恵美子 安部富美男
- 池田義美 相川 勉
- 小林勝広 阿部 弘
- 長谷部修一 栗原稲子
- 小松美吉 真船信夫
- 鈴木清亮 小林和二
- 菅 昭代志 金山春雄
- 根本ヤス子 飯島貴美子
- 広川三知子 石井幾太郎
- 尾股みどり 菊地 勇
- 真船行男 真船保夫
- 真船文子 福田加代子
- 伊藤和子 和知静子
- 高内洋子 佐藤美智子
- 鈴木 資 小林京子
- 佐藤一裕 菊地大公
- 南端正夫 相川喜一
- 小林健一 小林文男
- 桜井文男 相川カヨ
- 相川 隆 中村恭子
- 金沢喜弘 大森二代志
- 遠藤正志 藤田春江
- 水橋芳江 木戸房次
- 高橋恵子 関根完己
- 黒羽洋一 真船良治
- 真船和枝 円谷球子
- 皆川博三 河越修平
- 鈴木武利 鈴木恒夫
- 鈴木良昭 小山田幸祐
- 鈴木正美 鈴木厚司

- ▽大字鶴生方部
- 和知孝子 人見雅之
- 相馬悦子 高久君男
- 室井邦子 今泉継男
- 安藤 正 沼尻洋子
- 平山スイ子 国井マツ子
- 山浦秀子 人見民子
- ▽大字真船方部
- 大内幸弘 加須我 昇
- 真船恵里子 力田陸子
- 三星敏明 真船博喜
- 秋山春江 金田厚子
- 菊地春江 徳田勝雄

- ▽大字熊倉方部
- 仁平真知子 仁平紀美子
- 仁平里子 鈴木ヒサエ
- 宮本 勉 須藤三恵子
- 芳賀洋子 須藤清一
- 深谷登志子 須藤茂男
- 高久芳久 遠藤京子
- 中山和子 高田春美
- 高久宣士 田部ヒロ子
- 菊地喜雄 高田みら子
- 山本孝雄 箭内一代
- 宮川里志 鈴木妙子



# 「おじいちゃん、おばあちゃん」

## いつまでも長生きを!!

### 老人のための

### 明るい村づくりに励む

九月十五日は敬老の日。最近の物価の動向は、国民生活、とりわけ老人層へ大きな影響を与えています。こうした時にこそ、今までの老人対策をいっそう拡充し、国、県をはじめ村においても一人一人の問題として真剣に考え、対応して行く必要があります。

具体的には、ひとりぐらしの老人やねたきり老人などが孤独な死をとげてゆくような老人に対する福祉サービス、安心してくらする老後のために、働く機会の確保、医療保障など、老人向きの憩い場の確保、老人自らも積極的に社会の一員として生活し、活動できる



(みやま荘での敬老会)

番号	氏名	年齢	部落
1	高田 さよ	96	折口原
2	鈴木 ハナ	94	長坂
3	会沢 サト	92	米
4	大高 スキ	91	柏野
5	関根 カネ	91	原中
6	小針 タミ	91	米
7	仁平 トメ	90	谷地中
8	佐藤 ツネ	88	原中
9	大桃 婦美	88	芝原
10	梨本 クマ	88	折口原
11	真尾 トメ	88	原中

ような生きがいのある老後のための条件づくりなどがあります。

村では、お年寄りに、いくらでも楽しい老後を過ごしていただくこと、老人憩いの家のような施設を計画中です。

村では九月十二、十三日の両日、北部、南部に分れて七十才以上の老人を新甲子のみやま荘に招待して、敬老会を開催いたしました。当日は記念品や敬老年金などが渡されたあと、温泉にひたり、一日を楽しく過ごされました。

西郷村では七十才以上の老人は五百三十六名おりますが、八十八才以上にならぬ方々は次の十一名です。

# 甲子高原を花でいっぱい!!

## 三年前から毎年奉仕

### (西郷村 寿会)

村を花でいっぱいにして、うと西郷村の老人クラブの皆さんが七月十九日、早朝から甲子街道沿いに設置されている花壇に花を植え、観光客や、ドライブの目を楽しませていきます。

これは三年前から寿会の年中行事として続けているもので、社会奉仕活動の一環として行っています。

この日、約三十名の会員が川谷の四ツ門から新甲子温泉までの二十五カ所の花壇に、播種以来撫育したサルビア、ケイトウ、マリゴールド、コスモス、百日草など約千本です。

これから秋の紅葉まで、甲子高原を訪れる人たちの目を楽しませることでしょう。



(花の植込みに精を出す会員の方々)

「何でもお困りの方はどしどし申し出て下さい」

行政相談を開催

●役所の仕事について

○納得できない

○こうしてほしい

○テキパキやってみてもらえない

○親切なあつかいを受けた

○どうしてよいかわからない

●役所に対する苦情や相談、あるいは意見のある方はお気軽にお出かけ下さい。

とき 十月十六日(水)

午前十時より午後三時まで

生活改善センター

●物価などに対する政府の緊急対策に関する次のような苦情も取扱っていますので、積極的にお申出下さい。

●小売店などで標準価格を示していない、または標準価格より高い価格で販売している。

●卸屋、小売店などで買占め又は売惜みを行なっている。

※当日、都合のわるい方はつぎのところでいつでも秘密を守り、親切に相談に応じております。

お申出は手紙、電話でも結構です。

○行政相談委員

和知森之助

○住所

大字熊倉字折口原

三六

(TEL 2952)

# 「白河・西郷土地区画整理事業」

## の公告縦覧について

西郷村の一部区域（下新田地区）と白河市の一部区域（高山・南堀切地区）に

股がる「白河・西郷土地区画整理事業」の都市計画案が公告縦覧されることになりました。

この「土地区画整理事業」は都市計画法第十五条第一項第四号の規定により福島県知事の定める都市計画法によるものである九月二十七日、県報に登載、公告され、公告の日から二週間、公衆の縦覧に供されます。

当、区画整理事業については、従来から、地元関係者並びに関係地権者に対し、説明会等開催し、本事業に対する理解と住民各位の意見の反映を図ってまいりましたが、遠隔地の皆様方及び説明会等には出席できなかつた皆様方には説明会資料の送付、戸別訪問などにより、趣旨の周知徹底を期す

べく、鋭意努めてまいりました。

○白河市役所都市計画課区画整理室

○西郷村役場 企画開発課

三、縦覧期間 自 昭和四十九年九月二十七日

四、意見書提出期間 自 昭和四十九年九月二十七日

至 昭和四十九年十月十日

○詳しくは福島県白河建設事務所、白河都市計画課区画整理室、又は、西郷村役場企画開発課にお問合せください。

の区域

西郷村大字小田倉字豊作、字子安森、字石塚の全部、字下前田、字道南、字前山、字裏山、字屋敷裏、字萱場、字岩下の各一部、白河市字南堀切、字高山、字高山西、字和尚壇、字北堀切、字塩路山の各一部

二、都市計画案の縦覧場所  
○福島県白河建設事務所総務課



白河都市計画 白河西郷土地区画整理事業計画図



# 民俗資料報告から

(19)

## 第一節 農業

### 「苗代」

苗代は新田とも言われ、ほとんど通し苗代にしておいた。苗をとったあとは耕やして下肥などを施し、来年よい苗ができるように手入れしておいた。

### 「種粃の準備」

昔は那須の山に雪がなくなると種粃の準備を始めたものだ。なお三月中旬頃になると、まず前年俵に入れたりのりの上などにおいた。種粃をおろして、ウスブルン液で消毒をする。これは稲の馬鹿苗の発生をふせぐためである。馬鹿苗というの是一本立ちで分けつしない稲のことである。それからよく水洗いして、種を浸し用のやや小さめの俵に入れて軽くしぼり、近くの流れ川に河床に直接くつつかないようにくふうして浸す。粃を浸す期間は一週間から十日位であるが、昔は長く浸しておくというので、死んでしまうというので、もっと長く浸していたようである。この種粃を取り出

して人肌ぐらいのぬるま湯に入れてあため、それから取り上げてむしろの上をひるげ、その上をまたむしろでおうて約一昼夜半位おくと、種粃から幼茎が出ようとするので種粃が鳩胸のようにふくらんでくる。この時種粃をざるなどに入れて苗代にまくのである。

### 「苗代づくり」

苗半作という程稲にとつて苗の良し悪しは重大な関係があるので、苗代にはじゅうぶんな注意をはらっていた。苗代は通し苗代としてよく土地を休めておいて、まく十五日ぐらい前から肥料を施して耕やし、くるぬりをして苗床の準備をしてきたようである。しかし大正の中頃から乾田短冊苗代が次第に普及してきたが、最近では更に苗代の上にビニールを張って地温を温め、苗の生育を促進させる保温折中苗代が行なわれるようになってきた。

## 犬は正しく

### 飼いましよ

飼いだ四悪を追放し

明るく、住みよい村づくりをしましよ

●犬による危害の防止に関する条例の一部改正

放し飼いに捕獲留置された犬の返還費が次のとおり改正されたので飼育者は放し飼いをしないよう気をつけて下さい。

▽飼養管理費

一頭につき 二〇〇円

▽返還費

一頭につき 三〇〇円

▽定期畜犬登録料

一頭につき 三〇〇円

▽定期畜犬登録料

一頭につき 三〇〇円

▽定期畜犬登録料

一頭につき 三〇〇円

▽定期畜犬登録料

一頭につき 三〇〇円

▽定期畜犬登録料

一頭につき 三〇〇円

▽定期畜犬登録料

一頭につき 三〇〇円

▽定期畜犬登録料

一頭につき 三〇〇円

▽定期畜犬登録料

一頭につき 三〇〇円

▽定期畜犬登録料

一頭につき 三〇〇円

▽定期畜犬登録料

一頭につき 三〇〇円

▽定期畜犬登録料

一頭につき 三〇〇円

さい。保健所では引取りに行きません。

●野犬については役場住民課保健衛生係まで御知らせ下さい。御相談致します。

## 食中毒にご注意

涼しい風がたち始める九月は、心のゆるみから食中毒の多い月です。しかも厚生省の調査によると食中毒の発生場所は家庭が最も多く全体の三分の一を占めています。

食中毒は、自然毒によるもの(きのこ、ふぐなど)。細菌によるもの(腸炎ビグリオ、サルモネラ菌、ブドウ球菌)。化学毒によるもの(薬品類)の三つに大別されます。

食中毒を予防するには、まず買った食品はすべて細菌に汚染されていると考え他にうつさないようにすること。次に食品に侵入してきた細菌をふやさないようにすること。(つけない) (ふやさない) (殺す) の三つが食品の安全を守る原則です。

一般に細菌の発育に最も適した温度は三十七度前後ですが、十度以上になると細菌がふえはじめます。食品を保存するときはできる

だけ五度以下にします。

私たちが煮たり焼いたりしたためたり、揚げたりするのは細菌を殺している仕事をしています。

●安全な買い方、扱い方、さしみ できるだけ魚をおろしただけのものを買って自分で切るようにした方が細菌の汚染率が少い。青柳のような貝は、生きていたような美しい姿でもしばしば食中毒をおこしている。ナマで使う時は熱湯をとおすか、一個づつ指先で十分に洗います。買ってきたらすぐ冷蔵庫へ。

肉類 とくに気をつけたいのはひき肉。ひき肉機を通った肉は機械を通らない肉に比べて十倍は汚染されていると言われる。だから腐りも早いわけで、なるべくその日のうちに食べてしまいたいもの。

めん類 どん粉食品の中には夏季の保存がむずかしい食品のひとつ。うどんが汗をかいているようなものは

古いとみてよい。なお、包装したものは製造年月日の表示が義務づけられているので良くみて買うこと。

冷凍食品 ストッカーの保存温度(マイナス五度以下)がよく守られ、ロードライ

ン(品物を入れてよい限界線)より上まで積み重ねてない店で求めること。袋の中で霜の沢山ついているものは一度解けてまた凍結したものであるからなるべく避け、袋の中も外もきれいなものを選ぶこと。買い物

の予定に冷凍食品がある時は必ず新聞紙を三枚位持参しそれにきっちり包めば大分解けるのが防げます。

●台所での注意

・台所で話をしながら料理をしたり、指を入れて味をみないこと。ブドウ球菌がついて危険・魚も野菜も同じマナ板でなく、せめて二枚を用意し使い分ける。中性洗剤で洗い太陽乾燥させるか熱湯をかける。ふきんは五七%に一万個以上の大腸菌がついているといわれる。よく洗って煮沸消毒し、日光乾燥する。タワシを使う前はタワシ自身を洗うようにすること。

注・不良食品があったらすぐ保健所へ

# お知らせ

## 詠進歌

お題は「祭り」

十月十一日に締め切り

昭和五十年歌会始めのお題は「祭り」と定められ、詠進歌の詠進要領はつぎのとおりです。

なお、歌句には「祭(さい)」とよみ込んでよく、活用形として用いてもよい。また「祀(まつる)」という文字を用いても差しつかえない。祭りの情景がうたい込まれていれば「祭り」の文字がなくてもよい。

▽詠進歌は、自作の歌で一人一首とし、未発表のものに限る。

▽用紙は、半紙(習字用の半紙がよい)とし、手筆で自書する。ただし、海外から詠進する場合は、用紙は随意とし、毛筆でなくても差しつかえない。

▽病気または身体障害のため毛筆で自書することができない場合には、他人が代筆してもよい。なお、その事由を別紙で添えること。盲人は点字で詠進してもよい。

▽書式は、半紙を二つ折りにして、右半分にお題と歌、左半分に住所、氏名(本名、ふりがな)生年月日及び職業を書く。職業の書き方は具体的に詳しく書くこと。▽注意事項 つぎの場合には、詠進歌は失格となる。

○一人二首以上詠進した場合 一人

○詠進歌がすでに発表された歌と同一または著しく類似した歌である場合

○詠進歌を歌会始の行われる日以前に、新聞、雑誌その他の出版物、年賀状等により発表した場合

○職業を単に会社員、公務員、商業、自由業、団体役員、無職主婦業等だけ書いて具体的なでない場合

○その他この詠進要領によらない場合

▽詠進の期間

九月一日から十月十一日まで郵送の場合は消印が十月十一日までのものを有効とする。

▽あて先

〒一〇〇 東京都千代田区

千代田一番一号 宮内庁封筒に「詠進歌」と書き添えること。

## 冷蔵庫の大掃除

自動霜取り冷蔵庫を買いかえたとたんに、もう安心とばかりに、庫内の掃除を忘れた奥さんに。冷蔵庫の中でも食器からこぼれた食べ物をもそのままにしておけばカビが生えます。カビが生えれば細菌類へ繁殖します。引き出せる庫内のタナは外に取り出し洗剤ぶきし、逆性石けん液で全体をふいたあと水ぶきし、最後に乾いた布で水気を取ってから元のようにします。

ふつうの洗剤は陰イオン系で洗浄効果があり、逆性石けんは陽イオン系で洗浄力はありませんが殺菌力が強いですから混ぜてしまうと逆性石けんの殺菌効果はなくなり、洗剤が残らないのあとは、洗剤が残らないように、よくふき取ってから逆性石けんを使いましょう。

# 八月の行事報告

曜日

1 月例町村会、市町村連絡協議会

18 西二中、テニス全国大会送行、消防訓練礼式講習会、消防団長会議

2 県連合水防演習(相馬郡鹿島町、白河地区山岳遭難対策協議会)

19 西郷村身障者会総会、白河地区自衛防衛協議会役員会、東京農業大学生との交歓会

3 交通安全県民大会表彰者推せん会、西郷村主催親子キャンプ(赤面山)

20 栃木県市貝町議会来村競技(台上一)、赤面山総会開発KK取締役会

4 軍恩盟西郷支部総会

21 都市計画協議会

5 有線放送委員会、白河地区税務協議会総会、県国民年金福祉協会郡山支部総会

22 北会津町保健協力員視察来庁、県南地区商工懇談会

6 治山、治水協会総会、全国公有林野協議会、9 宿直代行員懇談

23 村議会第五回臨時会、畜産共進会打合せ

7 治山、治水協会総会、全国公有林野協議会、9 宿直代行員懇談

24 白河地区税務協議会地方税部会総会

8 治山、治水協会総会、全国公有林野協議会、9 宿直代行員懇談

25 都市計画協議会

9 宿直代行員懇談

26 北会津町保健協力員視察来庁、県南地区商工懇談会

10 治山、治水協会総会、全国公有林野協議会、9 宿直代行員懇談

27 県林業協会理事会、議会(経済委員会)消防幹部会

11 治山、治水協会総会、全国公有林野協議会、9 宿直代行員懇談

28 県政懇談会(白河市役所)

12 治山、治水協会総会、全国公有林野協議会、9 宿直代行員懇談

29 県治水協会の決議陳情

13 治山、治水協会総会、全国公有林野協議会、9 宿直代行員懇談

30 農業委員会、伊達郡飯野町議会視察来庁

14 治山、治水協会総会、全国公有林野協議会、9 宿直代行員懇談

31 社会福祉協議会総会

15 成人式

16 村民盆おどり大会、東西白河森林組合連絡協議会設立総会



千代田一番一号 宮内庁封筒に「詠進歌」と書き添えること。